

CDCによる日本に関する旅行健康情報の警戒レベル引き上げ

【ポイント】

1月21日、米国疾病予防管理センター（CDC）は、全世界的な新型コロナウイルス感染症の再拡大を受けて、新型コロナウイルスに特化した旅行健康情報の警戒レベル4（渡航延期勧告）を新設し、日本を含む大多数の国をレベル3（不要な渡航延期勧告）からレベル4に引き上げました。これにより、米国から日本への渡航および日本から米国へ渡航する際の、事前事後の検査の推奨とともに、一定期間の「自主隔離」が求められますが、日本からの入国を制限するものではありません。詳細については、下記のCDCのHPをご確認ください。

【本文】

1月21日、米国疾病予防管理センター（CDC）は、全世界的な新型コロナウイルス感染症の再拡大を受けて、新型コロナウイルスに特化した旅行健康情報の警戒レベル4（渡航延期勧告）を新設し、日本を含む大多数の国をレベル3（不要な渡航延期勧告）からレベル4に引き上げました。

今回の措置は、米国から日本への渡航および日本から米国へ渡航する際の、事前事後の検査の推奨とともに、一定期間の「自主隔離」を求めているものであり、日本からの入国を制限するものではありません。

CDCは、具体的には以下を推奨するとともに、州・地方（郡、市など）において適用される関連措置を遵守するよう呼びかけています。旅行後にお戻りになる米国内滞在地を管轄する州・地方政府の関連措置に注意してください。詳細は下記のCDCのサイトを参照ください。

●米国から日本への渡航に関するポイント

- 渡航の出発前1～3日にウイルス検査を受けることが推奨されています。また、検査結果が出ない、又は陽性となった場合や病気である場合には渡航しないように求められています。
- 日本滞在中はマスクの着用、他者と一定の距離をとること、手洗い、健康状態の管理などが奨励されています。

●日本から米国への渡航に関するポイント

- 出発前1～3日のウイルス検査を受けることが推奨されるとともに、帰国後3～5日以内の検査が求められています。

- 渡米後の検査結果が陰性なら7日間、検査を受けていない場合は14日間の「自主隔離(stay home)」が求められています。

【CDC サイト】

・ 渡航健康情報一覧 : <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/travelers/map-and-travel-notice.html#travel-1>

・ 日本に関する情報 : <https://wwwnc.cdc.gov/travel/notices/covid-4/coronavirus-japan>

当館連絡先

Tel: (312) 280-0400 (24時間対応) (注)

Fax: (312) 280-9568

Email: ryoji1@cg.mofa.go.jp

(注) コロナウイルス感染症予防のため、現在業務体制を縮小しております。平日午前9時15分から午後5時までは音声案内に従って操作しますと担当部門につながります。土曜・日曜・祝祭日、平日午後5時以降、翌日午前9時15分まで(事件、事故、その他緊急の用件)は、音声に従って操作しますと、閉館時の緊急電話受付につながります。